

祝
第20回

住みよい郷土づくりの集い

里見
地区

芸能祭開催



令和2年(2020年)2月22日、第20回
目の節目となる『里見地区芸能祭』が開催
されました。

天候が心配されましたが、たくさんの
来場者でホールはいっぱいになり、いつ
の間にか「満員御礼」の札が掛けられてい
ました。

甘酒がふるまわれ、冬季手芸講座参加
者の新作を展示した1日限定の『プチ展
示会』も併せて開催しました。

昨年復活した『館合太鼓』のお披露目
にお祭りムードは高まり、出演者の熱演
が続き、会場は大いに盛り上がりました。

恒例のお楽しみ抽選会では、20回記念
の紅白餅もプレゼントされました。最後
は全員で「ふるさと」を合唱し、今年の
芸能祭は幕を閉じました。



1日限りの
プチ展示会



住みよい郷土づくりの集い

里見地区

芸能祭



特集号

満員御礼



里見地区交流センターからのお知らせ

① 使用料が変わります

4月1日から横手市の公民館・体育館等の使用料が変わります。これに伴い、里見地区交流センターでもこれまでとは異なり、使用団体や使用形態により使用料をいただくこととなりました。地域の皆様には、ご理解とご協力をお願いいたします。

- 自治会（町内会・子ども会・青年会を含む）は100%減免となり使用料はかかりません。保護者会は50%の減免です。
 - 生涯学習活動推進団体として横手市に登録した団体、または横手市芸術文化協会（芸文協）登録団体は100%減免です。
- ※ただし、宴会など酒席を伴う場合は減免とはなりません。

◆里見地区交流センター使用料（1室あたり）

室名	1時間につき
ホール	400円
和室	200円
研修室 (視聴覚室)	200円



※新たに登録を希望される団体はお問合せください。

② 新型コロナウイルスにかんする取り組みについて

里見地区交流センターでは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月1週目からセンター事業を自粛しております。連日、マスコミ等で報道されているとおりの状況ですので、当交流センターとしても3月いっぱい主催事業は自粛することといたしました。

しかしながら、年度末・年度始めの必要不可欠な会合などのためのセンター利用を、一律に自粛要請するものではありません。マスク着用や手指のアルコール消毒など、可能な範囲での対策を講じたうえでご利用いただくよう、お願いするものです。具体的には交流センターまでご相談ください。

今回のウイルス禍の一日も早い収束のため、地域の皆様のご理解をお願いいたします。

空気が入り替わりにくい場所、多くの人が近くで話し続けるような環境は避けましょう。



ウイルスが体にはいる侵入経路は、眼、鼻、口です。普段から顔をさわる前に手洗いをする習慣をつけましょう。

つぶやき（編集後記）



20回目の芸能祭、たくさんの来場者があり盛り上がりました。『さとみの“みらい”』を考えたとき、『芸能祭』もずっと続いてほしい行事。そのためにはどんな取り組みをして行くべきかを考えながらの年度末…花壇にはチューリップの芽が出始めて、今年は桜も早そうです。コロナウイルス感染収束のため、力を合わせましょう。